

# 地域教育推進ネットワーク東京都協議会の取組

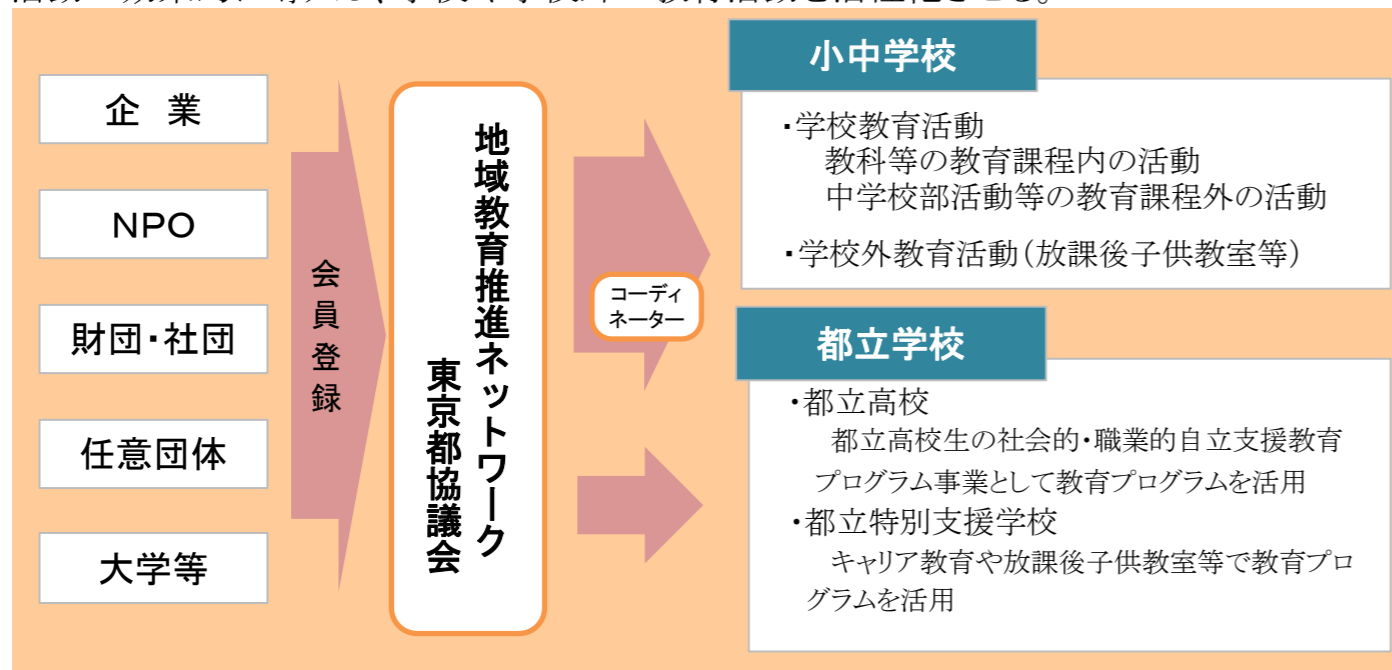
平成30年10月12日  
東京都教育庁地域教育支援部

## 1 設立の経緯

第5期都生涯学習審議会答申「子ども・若者の『次代を担う力』を育むための教育施策のあり方について～『地域教育プラットフォーム』構想を推進するための教育行政の役割～(平成17年1月)」を踏まえ、同年8月に都教育委員会が設置

## 2 目的

企業・大学・NPO等が有する専門的教育力を、学校教育をはじめ、地域における教育活動へ効果的に導入し、学校や学校外の教育活動を活性化させる。



会員団体数	企業	NPO法人	財団・社団	任意団体	大学	行政	その他	計
	218	122	72	66	13	18	56	565

※平成30年9月末現在

## 3 平成29年度の主な取組

### (1) 「教育支援コーディネーター・フォーラム」の開催

- 日時:平成29年12月10日(日)
- 会場:東京都庁第一本庁舎 5階 大会議場
- 参加者数:出展50団体、参加者437名
- プログラム
  - 第1部 コーディネーター・ミーティング
  - 第2部 オープニングアクト  
コーディネーターと出展団体との情報交換



### (2) コーディネーター・支援団体等を対象とした研修の企画等

- 「コーディネーター基礎研修」の企画・実施支援(2回 対象①区部 ②市部)
- 「学校教育支援施策研修」の実施



## 4 平成30年度の主な事業計画

第10期都生涯学習審議会『『地域と学校の協働』を推進する方策について～中間のまとめ～』(平成30年2月)において提案された、地域教育推進ネットワーク東京都協議会による企業・大学・NPO等の社会資源を効果的に活用するための方策を具体化する事業を実施していく。

### (1) 小中学校の教育活動の支援

小中学校を対象として、次期学習指導要領への対応、社会に開かれた教育課程の実現、学校の働き方改革への支援を重点においた事業を展開する。

- ①プログラムアドバイザーの配置  
企業等の教育プログラムの活用を推進し、学校のカリキュラムマネジメントの実現を支援するため、教科学習・キャリア教育の2分野のプログラムアドバイザーを設置する。
  - ・教科学習支援分野  
NPO法人企業教育研究会
  - ・キャリア教育支援分野  
一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会

- ②部活動推進統括コーディネーター事業の実施  
主に運動部活動に従事する教員の負担を軽減するため、都内2地区に「部活動推進統括コーディネーター」を3年間派遣する。

### (2) 地域学校協働活動の推進を支援する研修等の実施

区市町村の地域学校協働活動の核となるコーディネーターに対する研修、施策周知や相互研さんの機会を提供する。

- 「コーディネーター基礎研修」の企画・実施支援(2回)
- 「地域学校協働活動推進フォーラム2018」の開催  
12月8日(土) 10:30～16:30  
第一部 6つの事例に学ぶ、地域学校協働活動の多彩な展開  
第二部 地域学校協働活動推進フォーラム  
～学校を拠点として持続可能な地域をつくる～

### (3) 都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業の実施

- 企業や大学、NPO等の会員団体の協力を得て、都立高校生が社会や職業について実感をもって理解しながら、将来、社会人・職業人として生活していくために必要な能力等を身につけることができる教育プログラムを実施する。(142校)
- 高校生の企業体験プログラム「ジョブシャドウ」を実施する。